

・市民文化講座の受講申込み受付中！

9月19日（土）開催の市民文化講座「秋田県水産業の地域的特色と秋田港」の申込みを受付中です。受講は無料です。お気軽にご参加ください。

・催し物（イベント）延期のお知らせ

9月5日（土）に開催を予定していた朗読ボランティア「はまなす」による朗読会「朗読のつどい」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、延期させていただくことになりました。大変申し訳ございませんが、ご理解のほどお願いいたします。

おすすめ!!

スポンサー雑誌

雑誌スポンサー制度をご存じですか？雑誌スポンサー制度とは企業様に雑誌を購入していただき、図書館では雑誌カバー等に企業広告を掲載しPRを行うものです。土崎図書館では現在6社様から、合計9誌を寄贈いただいています。

雑誌スポンサー制度により、土崎図書館で購入していなかった分野の雑誌も充実しました。例えば、月刊誌「Casa BURUTUS」（カーサ・ブルータス）。こちらはグルメ・旅行・建築・アートなど、毎日を楽しむ様々な情報を発信する雑誌です。2020年9月号の特集は「大人も読みたい こどもの本100」。土崎図書館で所蔵している児童書も多く掲載されています。雑誌を見て、気になった本を図書館で探してみるのも楽しいかもしれません。

雑誌コーナーにスポンサー雑誌をまとめてありますので、ぜひご覧ください。



貸出し冊数が増えました！

8月1日から貸出し冊数が10冊になりました。（貸出し期間は2週間のままです。）冊数が増えただけで、借りても読みきれぬかな…という方も多いかと思えます。いつもの本に加えて雑誌や写真集、画集など軽く読める本も、もう1冊借りてみるというのはいかがでしょう。この機会に今まで手に取らなかったような本も、お楽しみください。

9・10月の行事予定

- 9/3 ブックスタート
- 9/17 おはなし会○
- 9/19 市民文化講座
- 10/1 ブックスタート

おはなしの会（第1.3.4土）
おりがみの会（第2土）
対面朗読（火・木）
※テレフォンサービスのみ



□ 行事のある日 ■ 休館日

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

図書館員の つぶやき

この春から高校生になった長男のお弁当作りが始まりました。幼稚園の時はお弁当箱も小さく、おかずも少しですみましたが今ではお弁当箱も大きくなり毎日何を入れようかと悩みます。そんな時は栗原はるみさんのレシピ本を参考にしています。身近な材料で簡単にできる美味しいレシピが載っており主婦の強い味方です。

（三浦）

読書の秋！企画展示コーナー

土崎図書館では館内に季節や時事にあわせた本を集めた、「本の企画展示」を設置しています。今回は新しく2つの展示を作りました。（場所：児童・郷土資料コーナー向かいの通路）

① #医療従事者にエールを

新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう医療従事者たち。その方々への理解を深めるため、医療ノンフィクションなどの本を展示しました。感染症関連の本も併せて展示します。

② おうちでアート鑑賞

家で楽しめる美術に関する本を揃えました。展示本は、画集から絵画の楽しみ方についての本まで様々。ページを開くと古今東西、未知の美術品との出会いが待っています！色々な本を借りて、おうちで美術品巡りの旅気分を味わってみては？

土崎図書館友の会主催「リサイクル市」用の本を募集します。

10月に開催予定のリサイクル市に提供いただける本がありましたら、土崎図書館までお持ちください。※書き込みのあるもの、雑誌、参考書、辞典、百科事典等はお断りいたします。（受付期間 9月8日（火）～10月9日（金））

秋田市立土崎図書館（ほくとライブラリー）
〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
Tel 845-0572 Fax 845-9912
市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



新しく入った本の紹介

(担当:川尻)

火喰鳥 羽州ぼろ鳶組

今村 翔吾／著
祥伝社（祥伝社文庫）

F I

皆さんお待たせしました!!「羽州ぼろ鳶組」のシリーズが『火喰鳥（ひくいどり）』から『黄金雛（こがねびな）』まで10巻まとめて入りました。出羽新庄藩火消組は江戸城を守る方角火消。藩の財政事情により火消人足は寄せ集めで火事装束は“ぼろ半纏”。なれど彼らを侮るなかれ!!

パンデミックの文明論

ヤマザキマリ・中野信子／共著
文藝春秋（文春新書）

498.6

「コロナ」をテーマにした対談なのですが、そこはテルマエ・ロマエのヤマザキさんと、脳科学者の中野さんのこと。夫との喧嘩話に始まり、イタリア人と日本人の違い、医療制度、政治、戦争、古代ローマのことなど、二人のお喋りの行き先は世界規模で縦横無尽。楽しくてためになる1冊です。

落語キャラクター絵図

厳選40席の楽しみ方
美濃部 由紀子／著
辻村 章宏／イラスト
メイツ出版

779.13

コロナ禍で気持ちがふさがちだという、そこのお方。落語を聞いてみませんか?図書館では落語のCDも貸出ししています。でも落語初心者のお方には、まずはこちらの本がお勧めです。代表的な落語40席のあらすじと、知っておきたい周辺知識を、イラスト仕立てで紹介しています。

新しく入った子どもの本

(担当:加賀屋)

オオカミの時間 今そこにある不思議集

三田村 信行／作
佐々木 マキ／絵
理論社

91ミ

“不思議”の意味は、よく考えても原因・理由がわからない、あやしいことなどが挙げられますが、著者は、違うニュアンスで捉えているそうです。「見るなの鏡」「夢のなかでピストル」など、不思議な作品を集めたYA向け短編集。目に見える現実だけがすべてではありませんよ…。

とんでいく

風木 一人／作
岡崎 立／絵
福音館書店

Eオ

右に読んでいくと、スピード自慢のタカが、とんがりやまを目指して飛んでいくお話になり、逆から読んでいくと、はぐれたガンの子が仲間のもとを目指して飛んでいくお話になります。同じシルエットなのにどちらを頭にすることで違う鳥に見える、しかけのないしかけ絵本です!

花を楽しむ野菜図鑑

岩槻 秀明／著
いかだ社

47

野菜の花をテーマにしたハンドブック。花だけではなく、野菜の基本的な育て方や、菜園の生きものたちも写真で紹介されています。これからが旬のさつまいもは、秋に小さなアサガオのような花が咲きます。めったにみられないようですが、発見できたらラッキーかも?

おすすめ BOOK リスト

今週のテーマ「種蒔く人」を知ろう! (担当:安田)

来年は、雑誌「種蒔く人」創刊100年を迎えます。プロレタリア文学の先駆的役割を果たしたこの雑誌は、土崎小学校の同級生だった小牧近江、金子洋文、今野賢三が中心となって発刊したのです。改めて、この3人に注目してみましょう!

黎明の群像

苛烈に生きた「種蒔く人」の同人たち

大地 進／著 秋田魁新報社 A910

平成13年から約1年間、魁新報に連載されたものに補筆して出版されました。雑誌に関わった小牧、金子、今野の3人と同人達を中心に、とても理解しやすく彼らの活動の様子をまとめています。この本から『種蒔く人』に挑戦してみてもいいかも…。

「種蒔く人」七十年記念誌

「種蒔く人」七十年記念誌編集委員会／編集

「種蒔く人」七十年記念事業実行委員会 A910

平成3年(1991)土崎のホテル大和を会場に、盛大に行われた記念事業。この記念誌には、そうそうたるメンバーが寄稿しています。「種蒔く人」顕彰会の活動の様子もわかります。

種蒔く人 小牧近江の青春

北条 常久／著 筑摩書房 A910

遠い異国の地パリで、苦学しつつ第一次世界大戦を経験。ロマン・ロランやアンリ・バルビュスらに反戦・平和思想を学び、それを日本に持ち帰り、金子らと「種蒔く人」を創刊。初めて日本に反戦・平和思想の種を蒔いたのが小牧だったのです。

種蒔く人伝

金子 洋文／著 労働大学 A289

金子洋文の自叙伝です。子ども時代の家族との関係や代用教員時代の楽しくもあり切ない青春の頃、そして小牧がパリから帰国してから「種蒔く人」へのめり込んでいく様子が、スピード感ある文体で綴られています。

花塵録 「種蒔く人」今野賢三青春日記

今野 賢三／著 佐々木 久春／編 無明舎出版 A289

作家を目指しながら、弁士など様々な職業を経験。「種蒔く人」に関わっていった当時のことや多感な青春時代について書かれた残された6冊の日記をひもときながら、今野の心の軌跡に迫ります。